

# 米づくりをする農家<sup>のうか</sup>

「町の田や畑<sup>はたけ</sup>でとれる作物<sup>さくもつ</sup>の中では、米がいちばん多いです。」

「一つぶの米ができるまで、いろんなしごとをしなくてはいけないんだね。」

「農家<sup>しんばい</sup>の人は、いつも天気や水のことを心配<sup>しんぱい</sup>しています。」

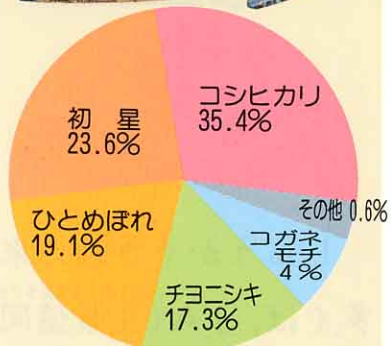
おいしい米がたくさんとれるようにするためには、いろんなくろうがあるんだね。



## 農家のおじさんの話

農業といえば、むかしは、なんといっても米づくりでした。近ごろは、米をつくるわかい人がへってきて、さびしいです。それに、きかいをつかうとべんりだけど、お金がたくさんかかるんだよ。やりがいはあるけど、農業はなかなかむずかしくなっています。

石川地方でとれる米のしゆるい



平成4年

「むかしは、農業をせんもんにする人が多かったけど、さいきんではつとめをしながら米づくりをする人がたいへん多くなってきました。」

「米をつくら<sup>やす</sup>ないで、休んでいる田をよく見かけます。」